



東郷連合艦隊司令長官は、対馬沖を北上するバルチック艦隊との海戦に際して「皇國の興廃この一戦にあり各員一層奮励努力せよ」の信号(乙旗)を掲げた。

「三笠」の由来

日露戦争は、ロシアの極東進出によって存亡の危機に立たされた我が国が、心身の限りを尽くして戦った防衛戦争です。東郷平八郎司令長官が率いる我が連合艦隊がバルチック艦隊を対馬沖に迎撃して圧倒的な勝利を収めた日本海海戦により戦争は終局に向かい、ポーツマス条約が締結され、両国の講和が成立しました。

「三笠」は当時最新鋭の戦艦であり、東郷司令長官が乗艦指揮する旗艦として日本海海戦において常に連合艦隊の先頭に立ち、敵艦の集中砲火を浴びながら戦い抜き、歴史的大勝利に大きく貢献しました。大正15年、このように栄光の歴史を持つ「三笠」を記念艦として保存することになり、難工事を、克服して現在の場所に固定され、以来民族の誇りの象徴として親しまれています。日本の「三笠」、英国の「ヴィクトリー号」、米国の「コンステンティン・ヨーチン号」は、世界の三大記念艦として広く知られています。

三笠の略歴

明治35年	3月 1日(1902)	英国ビッカース造船所で竣工
同 36年	12月28日(1903)	連合艦隊旗艦
同 37年	8月10日(1904)	黄海海戦
同 38年	5月27日(1905)	日本海海戦
大正15年	11月12日(1926)	記念艦
昭和36年	5月27日(1961)	復元
平成 4年	6月 8日(1992)	海事遺産賞受賞

三笠要目

船体:鋼鉄、排水量:15,140t、全長:122m、幅:23m、
速力:18ノット、乗員:859名、
主砲:30cm砲4門、副砲:15cm砲14門、補助砲:8cm砲20門、
45cm魚雷発射管:4門

「三笠」の維持保存を図るために会員（サポーター）募集中

ご入会歓迎。詳細は事務局へご連絡ください



- 京急線横須賀中央駅ご利用の場合
三笠循環バスで「三笠公園」バス停下車。
 - JR横須賀駅ご利用の場合
路線バスで「大滝町」バス停下車。徒歩7分
三笠循環バスで「三笠公園」バス停下車。
 - お車の場合
横浜横須賀道路、横須賀IC～本町山中有料道路 終点から5分
駐車場: 観光バス有料 (Yokosuka Port Market 駐車場)
一般車の方。付近に駐車場あり(有料)。

観覧時間 (入艦は閉艦の30分前まで) 休艦日 12月28日~31日

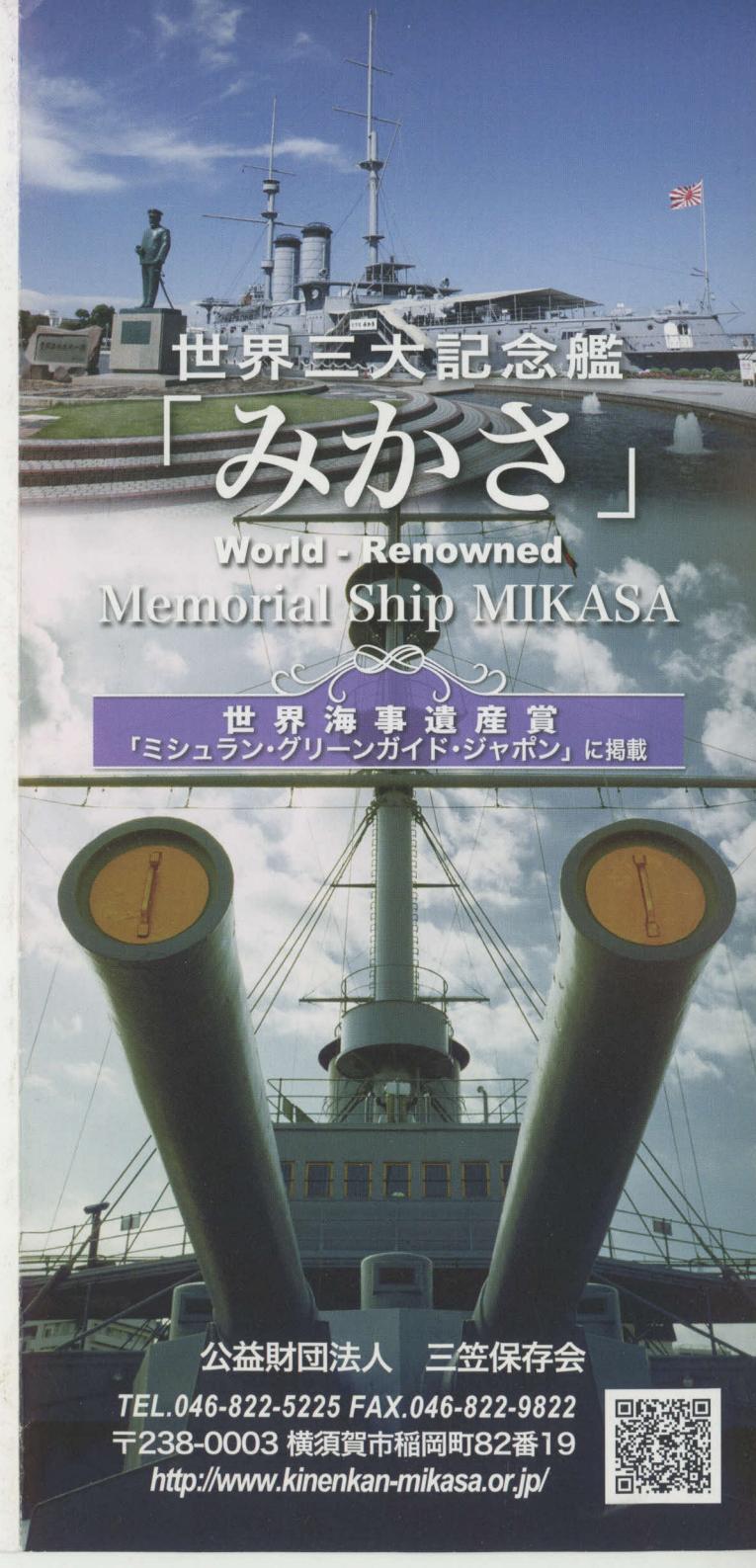
4月～9月	09:00～17:30
3月・10月	09:00～17:00
11月～2月	09:00～16:30

観覧料金及び団体割引

※小中学生は無料
小学3年生以下は保護者同伴

員数	区分	一般	シニア	高校生
	1名	600円	500円	300円
	20名以上	500円	500円	200円

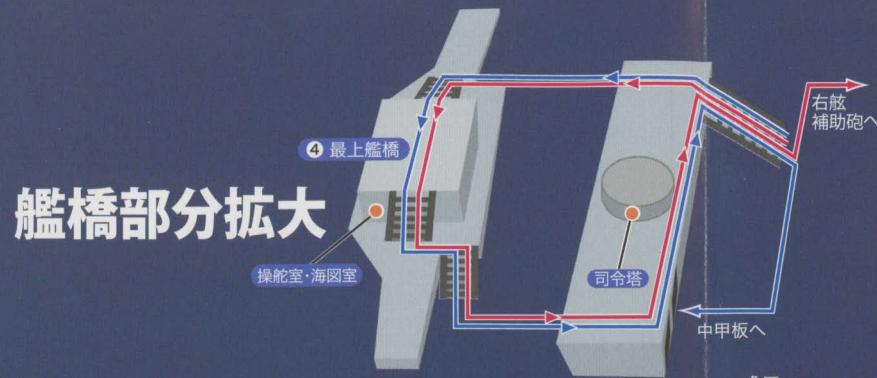
記念にスタンプをどうぞ



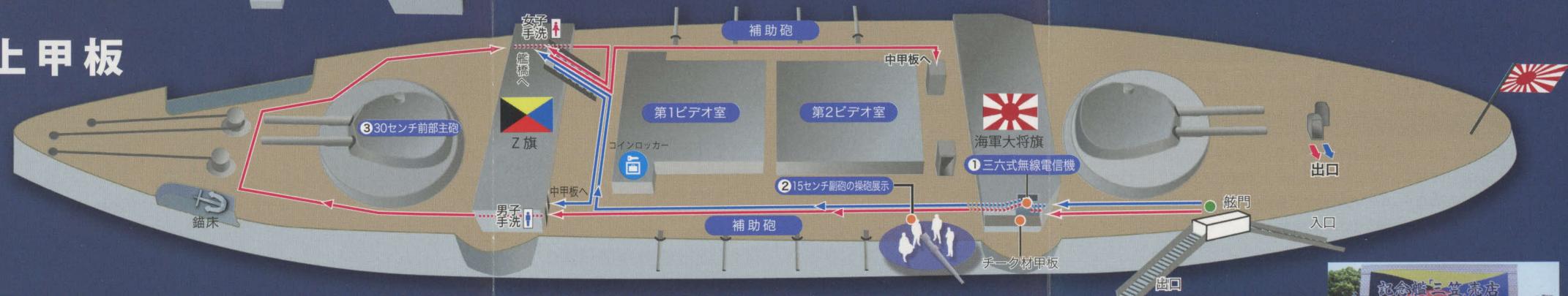
公益財団法人 三笠保存会

TEL.046-822-5225 FAX.046-822-9822
〒238-0003 横須賀市稻岡町82番19
<http://www.kinenkan-mikasa.or.jp/>

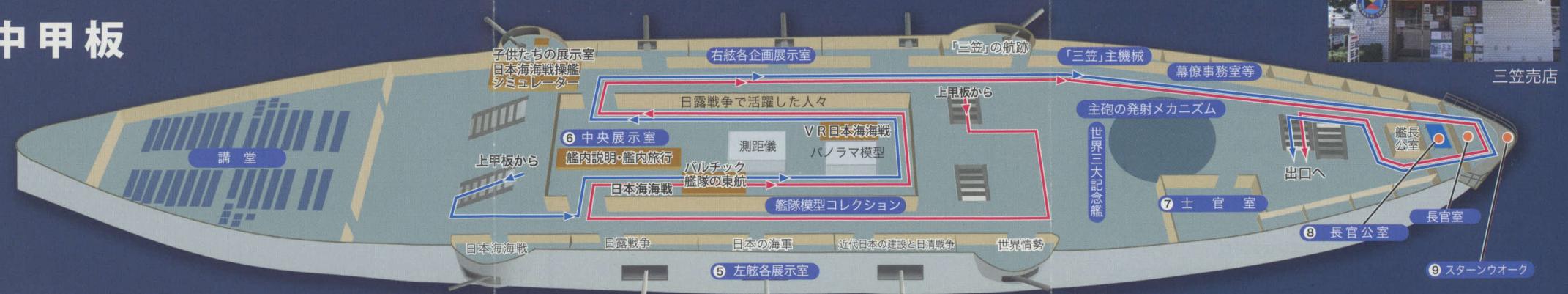




上甲板



中甲板



主な展示



30分コース

舷門(入口)～無線電信室～艦橋～中央展示室～右舷各企画展示室～長官公室～長官室(スタンダードウォーク)～出口

60分コース

舷門(入口)～無線電信室～30センチ前部主砲～艦橋～左舷各企画展示室～中央展示室～右舷各企画展示室～長官公室～長官室(スタンダードウォーク)～出口



三笠商店